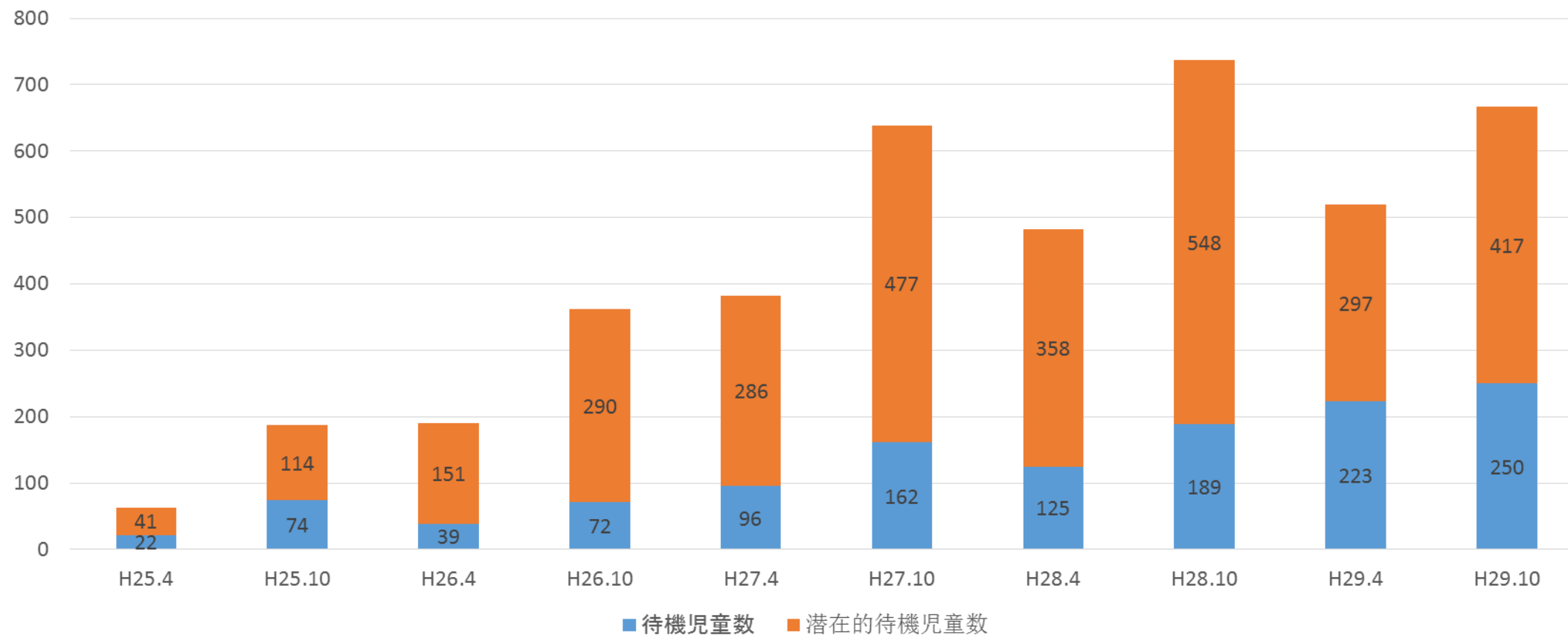


福島市待機児童対策 緊急パッケージ

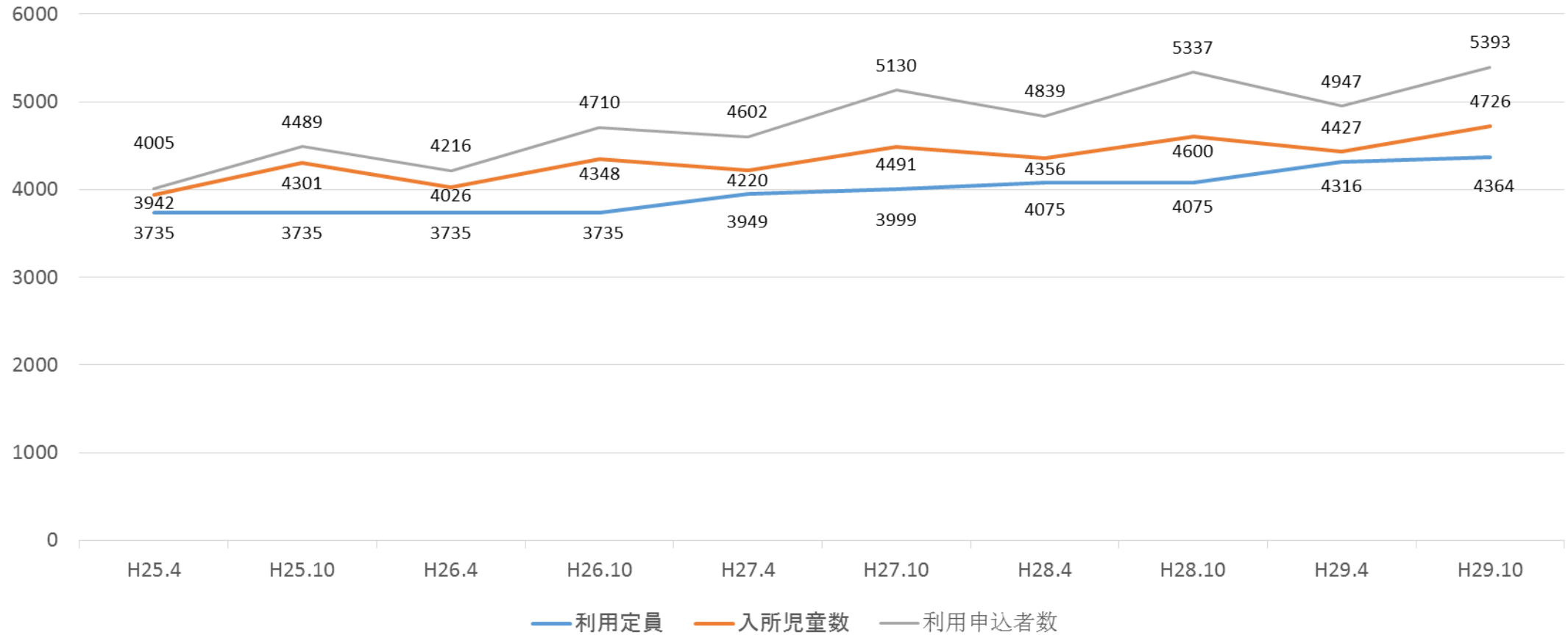
《平成30年4月待機児童減少対策》

福島市待機児童対策推進会議資料
平成29年12月26日

待機児童数及び潜在的待機児童数の推移



利用定員・入所児童数等の推移



利用定員の増加予定数

年 月	施設数	利用定員	内 訳
平成30年4月	7	170	認可保育所:1、小規模保育事業6
平成31年4月	4	370	認可保育所:2、認定こども園:2
平成32年4月	6	384	認可保育所:1、認定こども園:5
計	17	924	

待機児童を取り巻く課題

1 保育の受け皿の確保

- 平成32年の4月までに924人の定員の増加を見込んでいます。
- 今後の需要量を見込んだ計画的な施設整備が必要です。

2 保育士の確保

- 公立保育所において、十分な保育士を確保できず入所児童数が定員を下回っています。
- 保育の受け皿の拡大に対応する保育士を確保する必要があります。

待機児童対策緊急パッケージ

平成30年4月に待機児童数を減少するための

緊急課題【保育士の確保】

緊急対策
事業実施

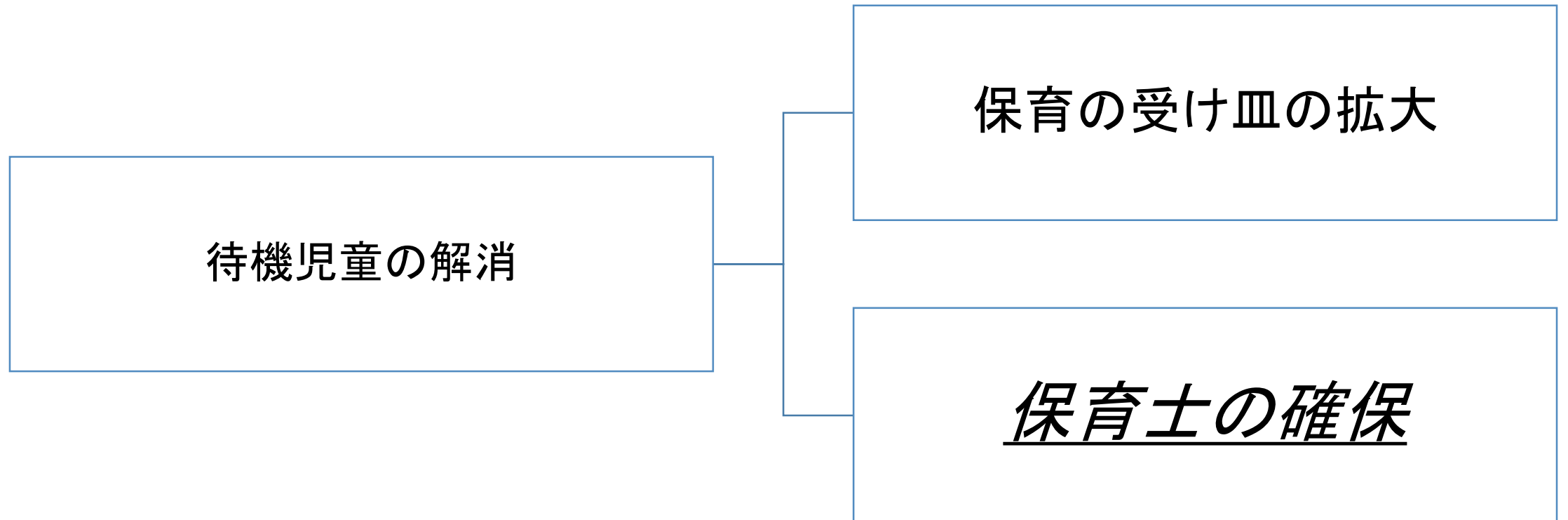


保育士の
確保



待機児童
の減少

待機児童対策の2本の柱



施策の体系(保育の受け皿の確保)(案)

◎新規、○拡充、●継続



施策の体系(保育士の確保)(案)

◎新規、○拡充、●継続



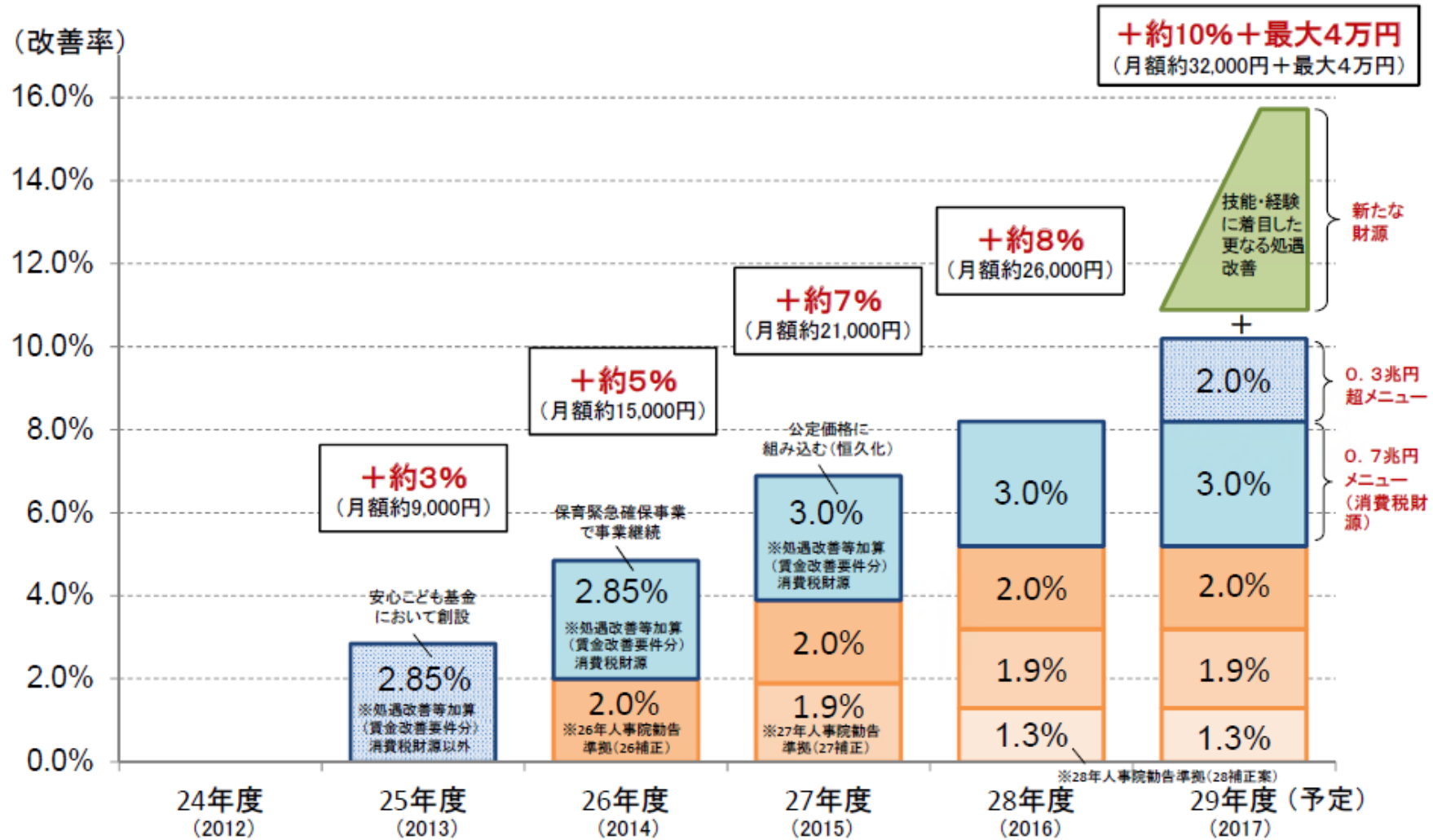
緊急パッケージの施策（別掲）（案）

◎新規、○拡充、●継続

柱	体系	施策
保育の受け皿の拡大	既存施設での受け入れ拡大	○幼稚園の預かり保育を充実し利用者の選択肢を拡大します
		◎保護者の相談業務を充実し多様な保育を紹介します
保育士の確保	処遇改善	○公立保育所臨時職員の嘱託職員化・賃金改善により処遇を改善します
	労働環境の改善	◎保育士の相談窓口の開設や研修の実施により保育士の定着を図ります
	就労支援	◎潜在保育士の就労を支援します（保育補助者雇用支援、研修制度創設）
		◎ターン・Uターンにより福島市で就労する保育士を支援します
		○公立保育所正規保育士の採用試験を追加で実施します
	○求人情報、就労支援情報などを積極的に発信し、保育士を確保します	

国の処遇改善内容

保育士等の処遇改善の推移(平成24年度との比較)



※ 処遇改善等加算(賃金改善要件分)は、平成25、26年度においては「保育士等処遇改善臨時特例事業」により実施
 ※ 各年度の月額給与改善額は、予算上の保育士の給与改善額